

シ実行委員側ハ之ヲ肯ズ正ニ紛糾ヲ生セントセシガ
局長ノ讓歩ニヨリ全実行委員其他約三十名ト會見現
下ノ財政難ヲ理由トシテ全部拒絶セリ。

二、二十五日回答ヲ受取ルベク従業員側ハ共和會本部講
堂ニ正午及午後四時半ノ二回ニ涉リ臨時従業員大會
ヲ開催、田原執行委員長ヨリ回答ノ結果ヲ報告シタ
ル後、今後ノ対策ノ協議ニ移リ要求書トシテ提出ス
ルト再嘆願說ノニ派ニ分レ論争シタルガ結局多数ニ
テ再嘆願スルニ決定シ提出方法ハ実行委員ニ一

任セリ。

三、電氣局側ハ回答ト同時ニ関係官廳市會議員其他
ニ印刷物ヲ郵送、別ニ一般従業員ニ印刷物ヲ配布
シ、他方罷業対策トシテ監督ノ結果、軟派従業員ノ結
束等ヲ圖リ其他非常手段トシテ万一共和會が回答ニ
満足セズ罷業決行ノ場合ニハ不良分子一掃、一般従業
員ノ更新ヲ企図セリ。

四、其後共和會ノ策動ハ愈々熾烈ヲ加ヘ或ハ再嘆願事項
ヲ印刷シテ一般従業員ニ配付シ、或ハ又二十八日改正
ノ罷業決議ハ印刷シテ共和會本部に提出シ、市會議員其他